



たんぽぽ組だより

令和3年7月



たんぽぽ組がスタートして、早3ヵ月半がたちました。初めは新しい環境に戸惑ったり、泣いたりしていた子ども達も、今では、毎日かわいい笑顔を見せてくれたり、思わず笑顔になるようなほっこりする話を聞かせてくれたりしています。また、身の回りのことも、少しずつ「自分で！」と、できることは張り切って行っている子ども達です。また、できないことも、少しずつ「自分でやってみよう！」という思いがもてるように、保育者と一緒に確認しながら行うように関わっています。

★お話の時間★

お話したい人は
いませんか？



お母さんへの
お土産にするの！



メルちゃんで
遊んだよ！



作ったものを
みんなに見せたい！

はい！



どこの場所で、どんな遊びをしていたか、
誰と遊んでいたか等を、ホワイトボードと
自分の顔のマグネットで確認することで、
自分の遊びを振り返ったり、友達の遊びを
知ったり、興味をもつきっかけになったり
しています。

朝の遊びの後、部屋で振り返りの時間をもっています。遊んで楽しかったことや困ったことを発表したり、泥団子や色水、製作物などを、実際にみんなの前で見せたりしています。みんなに自分の思いを伝えたいという思いを大切にしていきたいと思います。

また、みんなのお帳面を読む時間を利用し、じゃんけん遊びを行っています。二人ずつ、じゃんけんをし、勝った子から、順番にお帳面を読んでいます。初めは、じゃんけんが分からなかった子も、「紙はハサミで切れるよ！」「パーとグーはパーの勝ち！」と、ルールを理解し、じゃんけん遊びを楽しめるようになってきました。

★どろんこ遊び・色水遊び★

泥や水の感触を楽しんだり、ジュースや
コーヒー、流しそうめん等、身近な物に見
立てたり、遊びが広がっています。



★おばけをやっつけろ！★

広告紙の剣で戦いごっこをしていると、お友達を叩いてしまうことがあり、みんなで遊び方について話をしました。『お友達を叩くのはよくない』『お化けを作って遊びたい』という話が出たので、早速、みんなでお化け作りをしました。ヒーローになりきってやっつけて遊ぶ姿が見られますよ。



友達と一緒に、興味のある遊びを楽しむ姿がみられます。友達との関わりが増える中で、トラブルも多くなっていきますが、その機会を捉えて、クラスで丁寧に話をすることに関わっています。みんなで話をすることで、友達の思いに気付き、思いやりの気持ちが育っていきけるような関わりを心掛けています。

